



こんにちは、ふちせ栄子です。

電話 095-849-6481 メール eiko@mail.117.cx ホームページ <http://jcpngsk.web.infoseek.co.jp/>



駿ちゃんを偲び献花するふちせさん

駿ちゃん事件から3年。6月30日、ふちせ栄子さんと山下満昭党県委員長は、市役所が設けた献花台を訪れ、駿ちゃんを偲び献花しました。献花後ふちせさんは、「生を受けた全ての子どもたちが幸せであってほしいと願いながら、冥福を祈りました」と語りました。

事件から3年。被害者の駿ちゃんを偲び献花 ふちせ氏と党県委員長

春名氏は、「改革」の名による改憲策動や米軍再編、医療改悪、障害者いじめ、増税など、広がる国民の怒りの声に共感を寄せ、「二大政党の悪政の競い合いでなく、日本共産党の前進こそ政治を変える一番の特効薬」と強調。日本共産党について、「戦前戦後を通じ一貫して平和と国民主人公の政治を追求し、国民の苦しみの根源と打開の展望を示し共にたたかってきた党」とのべ、地方選・参院選への大きな支援を訴えました。



春名元衆議院議員

長崎県佐世保市に入った日本共産党の春名なおあき参院比例候補は6月27日、同市内で街頭宣伝に立つとともに「日本共産党を語るつどい」に出席し、日本共産党が果たしているたしかな野党としての役割と党躍進の意義を語りました。市民ら約50人が参加しました。



ふちせ栄子党国会事務所長

格差の広がり、大増税、憲法改悪…
日本共産党の前進こそ政治変える特効薬

佐世保市の語る会で春名、ふちせ両氏が熱弁

栄子の「ちょっとエッセイ」から



液体石けんが好評

私は、大瀬戸町に来て以来、ずっと漁協女性部の一員です。大瀬戸町漁協女性部が、海を守るために一貫して取り組み続けていることは、浜掃除と、石油から作られた合成洗剤を使わずに、台所で料理に使った後の油を利用して自分たちで作った石けんを普及することです。

これまでは、固形石けんでしたが、もっと使いやすいようにと昨年液体にしました(写真。)これが好評で、作業の様子を長崎新聞で大きく報道してもらいました。

海の恵によって生かされている私たち漁業者の家族です。それだけに、宝の海と言われた諫早湾が干拓事業によって大きく姿を変えさせられたことに、わがことのように心が痛みます。

宝の海を奪われ、多くの犠牲を払ったのに、ほとんど効果のない事業…。有明海の漁師にとっては、過酷なことです。

(6月26日付より) **ホームページで随時更新中です**

ある自治体幹部は、「手続き上の問題がある。重要法案なのに審議がきわめて短い」と語りました。



県高教組と懇談

長崎県でも「愛国心」通知表が大きな問題になり、関心が高まっている教育基本法の改定問題。
ふちせ栄子さんは、共産党の見解を説明しながら、県教育委員会、県教育会、県高教組、自治体の教育長など幅広い団体・個人と懇談しています。

教育基本法改定問題で
県教育委員会、高教組、
教育長らと懇談